

福島12市町村における関係人口拡大に向けた連続講座事業業務委託 質問と回答

No	資料名	項目	質問	回答
1	募集要項	本事業と他事業との連携について	本事業の効果を最大化するために、機構が実施する関係人口の取り組みを発信する他の事業との連携は可能でしょうか？ (例：東京相双化計画、SOSOフレンズ等)	弊機構が実施する他事業との連携は可能です。なお、東京相双化計画については、弊機構が実施している事業ではなく、本事業の過年度受講者が独自で実施している事業であるため、別途許可を取得する必要がありますのでご注意ください。
2	募集要項	本事業の過年度のアーカイブについて	本事業の過年度のアーカイブ記事は今後も公開され続ける予定でしょうか？	アーカイブ記事は今後も公開予定です。
3	募集要項	WEBメディアやSNS等を活用した情報発信について	WEBメディアやSNS等を活用した情報発信について、本講座の発信を行うにあたり、今後も運用を行う既存アカウントやWebサイトはありますか？	現時点で運用しているアカウントやWebサイトはございませんので、受託者のHPやSNSアカウント、又は新規でSNSアカウントやWebページ作成を行っていただくことを想定しております。
4	募集要項	講座参加費について	講座参加費は有料とする旨の記載がありますが、参加費の金額設定に関する目安や上限・下限はありますか。また、徴収した参加費は委託費から控除する扱いか、機構様へ納入する扱いか等、取り扱いについてご教示ください。	参加費の金額設定の上限・下限はございませんが、過年度の金額設定も考慮し、受講者募集の阻害要因にならないよう適切な金額を御提案ください。なお、徴収した参加費は会場費、講座運営費、備品購入費等の本事業を遂行するうえで必要な経費に充てていただき、徴収した参加費を事業者収入として認めることはできません。
5	募集要項	交流会について	仕様書に記載のある50名程度の交流会について、会場費、飲食費、運営備品費は、本委託費の対象経費に含める必要がありますでしょうか。また、参加者から交流会参加費を徴収することは可能でしょうか。可能な場合、徴収した参加費の取扱いについてご教示ください。	会場費、飲食費、運営備品費等交流会に係る全ての経費は本委託費の対象経費に含めてください。なお、参加者から交流会参加費を徴収することも可能であり、徴収した参加費は交流会経費に充てていただいて構いません。なお、徴収した参加費を事業者収入として認めることはできません。

6	募集要項	過去の実施した本事業について	企画を検討する上で、過去の報告書や参加者の感想などを参考にすべくご提供いただくことは可能でしょうか？	報告書については個人情報等が掲載されているため公開することはできませんが、過年度参加者の感想については、ソトコトオンラインにおいて過年度事業のアーカイブ記事や以下の記事をご覧ください。 https://sotokoto-online.jp/learning/27198
7	募集要項	過年度に実施した本事業の受講者について	過年度に参加した受講者は全部で何名ぐらいいらっしゃいますでしょうか？参加者属性についてまとめていましたらご提供いただきたいです。	これまでの受講者は合計で56名であり、1期あたり平均で14名となります。受講者属性は個人情報に当たるため開示はできませんのでご了承ください。
8	仕様書	3.(1)エ 連続講座の企画・運営	「連続講座を計4回以上開催すること。うち最低1回は現地にて宿泊を伴うフィールドワークを実施することとし、残りは東京都23区内において座学にて実施すること」とございますが、フィールドワーク（最低1回）を含めて計4回以上、という理解でよろしいでしょうか。 例えば、座学3回+フィールドワーク1回の計4回という構成も可能、というイメージで合っておりますでしょうか。	ご理解の通りです。
9	仕様書	3.(1)エ 連続講座の企画・運営/ 3.(2) 関係人口のネットワーク強化に向けた交流会	連続講座および交流会の開催時期について、何らかのルールや決まりがございましたらご教示ください。 たとえば「連続講座は年内に終了」「交流会は年度内（2027年2月など）での開催」といった指定があるかどうかをお伺いできますと幸いです。	開催回数等の仕様を満たせば時期の指定はございませんが、過年度受講者が主に社会人が中心であることを踏まえ、受講生が参加しやすく、負担にならないよう適切な時期を御提案ください。